

News

FOR IMMEDIATE RELEASE

JUSTIN BURSZTEIN
Moody's Analytics Communications
+1.212.553.1163

[Moody's Analytics Media Relations](#)



moodysanalytics.com



twitter.com/moodysanalytics



linkedin.com/company/moodysanalytics

ムーディーズ・アナリティックスがチャーターティス RiskTech100®の総合ランキングで2位を獲得

2020年11月19日(ニューヨーク) – ムーディーズ・アナリティックスは、世界の大手リスク管理テクノロジー企業を評価した2021年チャーターティス RiskTech100®で2位にランクされました。当社の過去2年間のランクは4位であり、今回これまでで最も高いランキングとなりました。

当社は総合2位のランキングに加えて、戦略部門とバンキング部門で賞を獲得しました。当社のソリューションは、今回初受賞となる気候リスク部門賞を含め、8つの部門賞をチャーターティスから授与されました。

ムーディーズ・アナリティックスの社長スティーブ・トゥレンコは次のように述べています。「今年の RiskTech100 における当社の成績を非常に誇りに思います。足元の困難な環境において、お客さまが優れた意思決定を行えるよう支援することができることは光栄であり、当社がお客さまの成功に寄与していることを評価されたことをうれしく思います。」

当社が2018年にも受賞した**戦略部門賞**は、遂行能力、ビジョンとリーダーシップ、**財務実績**など、複数の基準に基づいて選考が行われます。ムーディーズ・アナリティックスの戦略は、顧客がより総合的にリスクを計測して把握する上で役立つソリューションを開発することです。当社は、顧客が適応して成長するための戦略にリスク評価を組み込むことを可能にする独自のデータセット、分析ツール、およびソフトウェア・ソリューションを提供しています。

また、今回当社は**銀行業界**部門で2回目の受賞を果たしましたが、この賞では世界中の銀行に対する当社の影響力が評価されました。当社は、銀行のバランスシート管理、規制基準と会計基準の遵守、およびより適切な与信判断を支援しています。当社の SaaS ソリューション

はスケーラブルで、プロセスをデジタル化してリスク管理のベストプラクティスをフロントオフィスにもたらすことで、銀行業務の効率を高めます。

チャーティスのリサーチ担当責任者のシド・ダッシュ氏は、次のように述べています。「多くの主要分野が新たな圧力や構造的変化に直面する中で、今年のランキングにおけるムーディーズ・アナリティックスの成績は、いくつかの要因を浮き彫りにしています。同社は強い戦略によって製品やサービスの範囲拡大を継続することができ、特に銀行勘定で強みを発揮し、クレジットモデルは現在、気候リスクにまで拡張されています。」

15 年目を迎えた[チャーティス RiskTech100](#) は、金融機関にリスクおよびコンプライアンスのソリューションを提供するテクノロジー企業を評価するものです。

これらの受賞により、当社が獲得してきた[業界表彰](#)がさらに増えました。

ムーディーズ・アナリティックスについて

ムーディーズ・アナリティックスは、金融情報と分析ツールの提供を通じて、ビジネスリーダーがより良い意思決定をより迅速に行えるよう支援します。当社は、リスクに対する深い専門性や広範な情報資源、テクノロジーの革新的な応用を用いて、お客さまが変化する市場において確信ある対応が行えるようサポートします。業界トップレベルの当社のソリューションは市場で高く評価されており、リサーチ、データ、ソフトウェア、および専門サービスを組み合わせ、優れたカスタマー・エクスペリエンスを提供することができます。当社は、その卓越性の追求、オープンマインドセット、およびお客さまのニーズ充足に対するたゆまない取り組みを背景に、信頼できるパートナーとして世界中の数千の機関に選ばれています。ムーディーズ・アナリティックスに関する詳細については、[当社のウェブサイト](#)をご覧くださいか、[Twitter](#) と [LinkedIn](#) でフォローしてください。

ムーディーズ・アナリティックスは、ムーディーズ・コーポレーション(NYSE: MCO)の子会社です。MCO は、2019 年に 48 億米ドルの売上高を計上し、世界各地に約 1 万 1300 名の従業員を擁し、40 カ国で事業を運営しています。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。